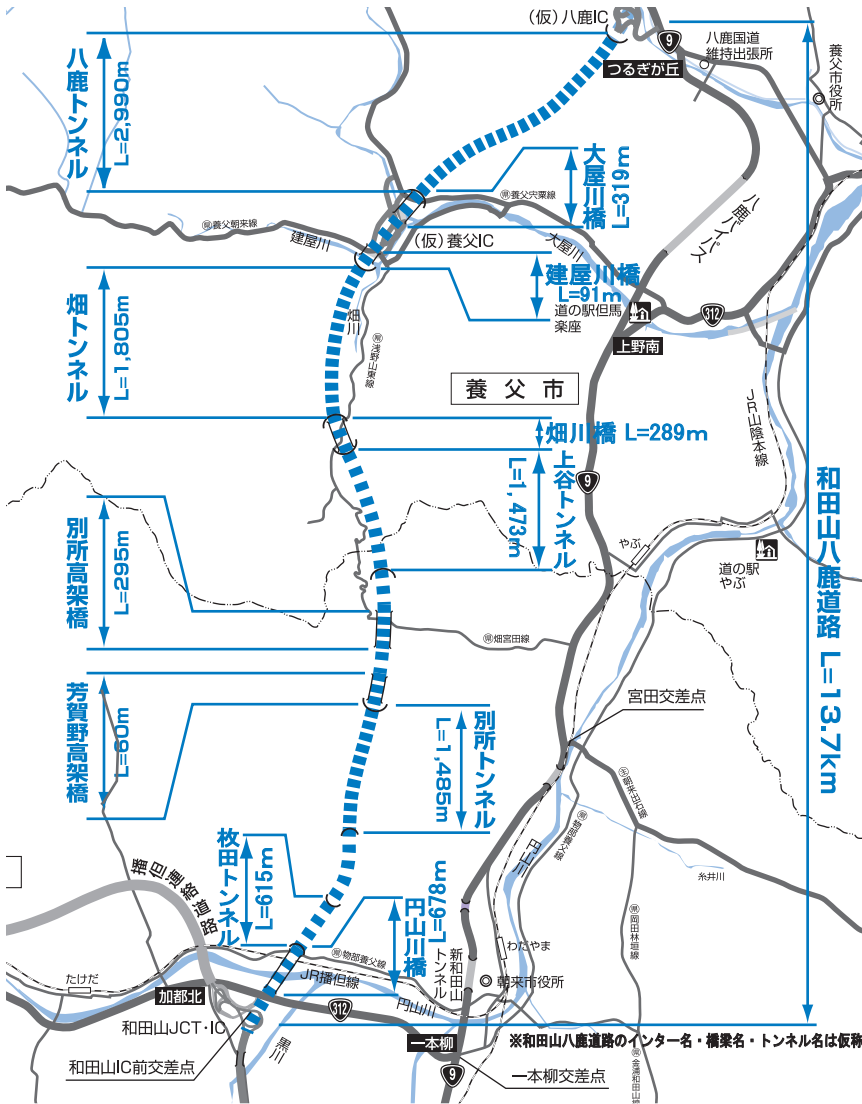


整備が進む

北近畿豊岡自動車道「和田山八鹿道路」

現在、豊岡河川国道事務所では、北近畿豊岡自動車道のうち、養父市八鹿町高柳（仮称）八鹿インターチェンジから、朝来市和田山町市御堂（和田山ジャンクション）までの「和田山八鹿道路（13・7キ）」の早期開通に向けて整備中です。

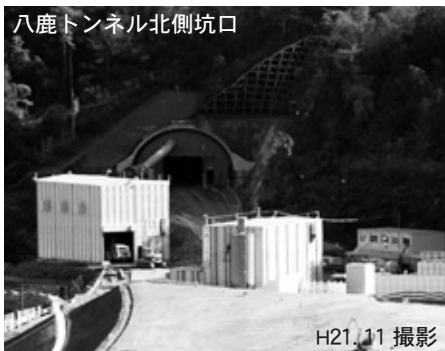
今回は、養父市内での進捗状況についてお知らせします。



養父市内の工事の進捗状況

養父市域で行われている主な工事としては、トンネルの掘削が3箇所、橋梁工事が3箇所、新設のインターチェンジの整備工事が2箇所で行われています。

和田山八鹿道路と国道9号が、接続する八鹿インターチェンジでは、現在、河川工事の発生土や他工区のトンネル工事で発生した岩石などを再利用し、大規模な盛土工事を行っているところです。また八木川を渡河するランプ橋にも着手したところです。



H21.11 撮影



H21.11 撮影

和田山八鹿道路の中で最も長いトンネルである八鹿トンネルは、平成21年7月より、北側からトンネル本体の掘削を始めており、11月末で約6%の掘削となっています。

【シリーズ】整備が進む北近畿豊岡自動車道

またトンネル南側坑口付近では、トンネル掘削工事を行うために必要な県道養父山崎線を跨ぐ仮設道路の建設をすすめており引き続き、建設機械が作業するための作業ヤードを完成させ、平成22年1月よりトンネル本体の掘削工事を始める予定です。



八鹿トンネル南側坑口付近

H21.12 撮影

八鹿トンネル南側に続く大屋川橋では、現在、陸上部分の橋梁下部工事を行っております。また、平成22年1月からは大屋川の一部を締め切つて河川内での下部工事を始める予定です、平成22年4月に下部工事の完成を目指しています。



大屋川橋付近

H21.12 撮影

養父インターチェンジでは、交差する道路のための通路を先行整備しており、今後、現道を迂回させながら盛土工事を実施する予定です。

建屋川橋は、上部工・下部工共にすでに工事が終わっており、今後は周辺工区とタイミングを合わせて舗装などの工事を行っていきます。

畑トンネルは、昨年よりトンネル本体の掘削工事を開始しており、平成21年12月上旬にはトンネル本体が貫通したところであり、今後は、トンネル坑口付近やトンネル内部の工事を行っていきます。



建屋川橋・畑トンネル北側坑口

H21.12 撮影

畑川橋では、昨年度に引き続き下部工を進めており、完成後は、上部工の工事を進めているところです。



畑川橋下部

H21.12 撮影

上谷トンネルは、平成21年8月に貫通し、現在では、トンネル周辺での大規模な盛土工や切土の工事53万mを行っています。

上谷トンネル周辺の大規模土工



H21.12 撮影

この他にも和田山八鹿道路全線に渡って工事を展開しており、工事中は、市内での工事車両の通過や工事機械による騒音など地域の皆様には、大変な御迷惑をお掛けいたします。和田山八鹿道路の早期開通に向けて工事を進めてまいりますので、市民の皆様のお理解と御協力をよろしくお願いたします。

※橋梁名、トンネル名は仮称です。

◆お問い合わせ先◆

国土交通省豊岡河川国道事務所
工務第二課・調査第二課 (☎ 0796-26-2356)

豊岡河川国道事務所ホームページ
<http://www.kkr.mlit.go.jp.toyooka/>

豊岡河川国道事務所携帯ホームページ
<http://maruyama9-bosai.go.jp/>